

主な議案

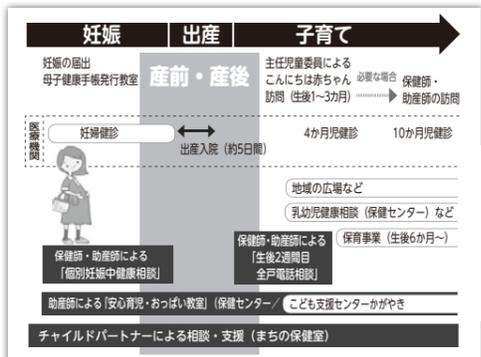
監査報告

委員会の審査から

一般質問

委員会視察レポート

議員 7年にわたる不妊治療の結果、長男を授かった。その経験から、本市で婚活支援をしてほしいと考えるがどうか。子育て支援まで通じる場所として、フィンランドのネウボラを参考に、婚活から支援する戸田市版ネウボラ設置の見解は。



▶名張版ネウボラ ※出産後、乳幼児期(三重県名張市「広報なはり」より)

戸田市版ネウボラ 妊娠活動から子育てまで 支援する場の設置を 「子育て相談ルームで充実を図る」 遠藤 英樹 議員

福祉部長 国や他市町村の動向についても注視しながら、「子育て相談ルーム」を戸田市版ネウボラとして、子育て支援の充実を図っていきたく考える。

議員 日本では妊娠や不妊治療の正しい知識が理解されていない。啓発に努めるべきと考えるがどうか。

福祉部長 成人式での冊子の配布や、がん検診の受診勧奨通知での

情報提供を行っているが、拡充している。議員 不妊治療費助成制度において、対象となる治療を医療技術の進歩とともに拡大するべきと考えるがどうか。

福祉部長 標準的な治療となったものについては検討していく。

プログラミング教育

小中一貫カリキュラムを 作成しては 独自の「一貫カリキュラムを検討」 真木 大輔 議員

議員 必修化が検討されているプログラミング教育に関し、全国に先駆けて小中一貫カリキュラムを作成しては。

議員 ①市役所南通りの自転車レーン開通に合わせたパレードを

教育部長 本市独自の小中一貫したプログラミング教育のカリキュラム作りについて検討する。

戸田音頭の 動画公開を

議員 市民が戸田音頭を踊る光景を録画し、ネットで公開しては。

市民生活部長 とだ50祭での流し踊りの録画・配信を検討する。

都市整備部長 ①路上駐車抑制の周知啓発を行う他、ポストコーン設置は状況を見て検討。

議員 ①福祉センターに子育て総合拠点を

議員 少子化という社会的課題の解決、そして子供を持つという男女共通の幸福の実現のために、日本人は結婚や家族と正面から向き合い、女性のキャリアパスを支援するべき。婚活から支援する戸田市版ネウボラは、男女の多様な生き方を認めていく中で、課せられた厳しい現実を乗り越えるために必要と考える。導入を検討してほしい。

代の居場所を②「子育て相談ルーム」を福祉センターや駅前行政センターに設置し、地域の子育て総合拠点(戸田市版ネウボラ)に。

福祉部長 ①2020年度を目標に、多世代に向けた地域の交流拠点としての見直しを図る②解決すべき課題は多いが、市内での設置拡大について検討する。



▶サイエンスフェスティバル2016で開催されたプログラミング体験教室の様子(提供:Code for TODA)

上戸田川整備

水量確保のための 方策はあるか 「工業用水や見沼代用水などがある」 中山 祐介 議員

議員 上戸田川整備事業の目的は、

都市整備部長 治水のほか、景観や自然環境にも配慮した河川整備を実施し、あわせて、親しみやすい水辺環境の創出を図っていく。

議員 今後、下水道が整備された上戸田川はどのような状態になることが予想されるか。



▲新曽第二土地区画整理事業地区内を流れる上戸田川

毎秒20リットルと少なく、親水公園が整備される場所の水質はほぼ排水の水質であり、水は濁っていて非常に臭い。解決するための水量確保の方策は。

都市整備部長 工業用水や見沼代用水の活用などがある。親水空間としての魅力をより豊かなものとするため、治水を第一義とする上

その他の質問

Q 重要な情報を、情報通信技術を使用せずに盗み出すソーシャル・エンジニアリングへの対策と課題は。

A 物理的対策、人的対策を既に進めている。隙を突かない対策の徹底が重要課題であり、職員等の知識・意識をさらに向上させていく。

戸田川に合った水源確保の方策を、今後、調査研究していきたい。

第25回 全国市町村交流レガッタ戸田大会

戸田市で開催された大会で、議会クルーが見事入賞!!

9月17日、18日の2日間にわたり、戸田ポートコースにおいて全国市町村交流レガッタ戸田大会が開催され、多くの市民クルーが参加される中、戸田市議会は「サクラソウ」と「モクセイ」の2クルーが参加しました。

「モクセイ」は残念ながら敗退しましたが、「サクラソウ」は決勝戦に進出し、見事5位入賞を飾り、開催市として、『ポートのまち戸田』をアピールすることができました。



▲決勝戦で力漕する「サクラソウ」(奥側)

美里町議会との交流会を実施

議員互助会では、7月27日、姉妹都市提携をして今年で25年目を迎える美里町との議員交流会を、美里町で開催しました。

梅雨明け前ではありましたが、当日は雨に降られることなくブルーベリー狩り、遺跡の森館の視察、キムチ作り体験教室の開催、意見交換会の実施と、さまざまなイベントが行われ、両市町の現状や課題について意見交換を行うなど、大変有意義な交流会となりました。



▲キムチ作り体験教室

※ネウボラ……フィンランド語で“ネウボ=アドバイス”、“ラ=場所”という意味で、妊娠から出産、子供が生まれた後も基本的には6歳まで切れ目なくサポートを提供する総合的な支援サービスを行う施設のこと。

※ ポストコーン設置……駐車場の多い自転車レーンと車道との境界上にゴム製のポールを立てることで、駐車車を抑止する方法。
※ 子育て相談ルーム……本年4月に福祉保健センターに設置された、妊娠期から子育て期までのワンストップ相談・支援施設。

主な議案

監査報告

委員会の審査から

一般質問

委員会視察レポート